横浜国立大学 総合学術高等研究院 Kick Offシンポジウム2024

私たちの創る未来

207⁴

14:30-17:50 18:00 より懇親会

はまぎんホール ヴィアマーレ

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3丁目1-1



会場アクセス



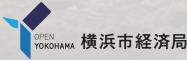
参加申込み はこちら













2023年4月、総合学術高等研究院(IMS:Institute for Multidisciplinary Sciences)は、学 際研究による"社会課題への挑戦"を目的に横浜国立大学の2つ目の高等研究院として創設され ました。IMSの新たな学術領域と社会的価値の創出につながる研究戦略と具体的な研究内容を 企業、市民、行政などの皆様へ広くご理解頂くとともに、一緒に未来を創る仲間になって頂く契 機として、本Kick Offシンポジウムを開催します。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

プログラム

14:00 受付開始 14:30 開会挨拶

梅原 出 横浜国立大学高等研究院長・学長

基調講演 14:35~15:15

講師:信時 正人氏

ヨコハマSDGsデザインセンター長

高等研究院のご紹介 15:20~15:35

15:35~16:25 総合学術高等研究院各センター

ユニットによる研究ピッチ

休 憩(ポスターセッション) 16:25~16:35

16:35~17:45 YNU Dialogueセッション

『私たち*の創る未来』に向けた

イノベーションとは?

閉会挨拶 $17:45 \sim 17:50$

18:00~19:30 懇親会(無料、ホール内隣接スペース)

※「私たち」と言う主語はシンポジウム参加者全員を指しています。 本セッションでは私たちがどのような未来を描き、その実現に 向けたイノベーションにどう取り組むのかについて会場が一体 となって対話を深めます。積極的にご参加ください。

「まちの未来 for Well Beingへの考え方」

人と人との密な繋がりを避ける事を余儀なくされたコロナ禍を経て、私達は技術の進捗と人間社会がどの様に折り合っていくべ きか、という大きな課題に直面しています。同時に、個人個人にとっては、自分の能力を十二分に生かしつつ、いかに生きていくべ きかが問われています。世の中にあるサイロ、縦割り排除を促進する中間支援組織として、私自身が継続して来たUDC(Urban Design Center)活動、それをベースにしたヨコハマSDGsデザインセンターの取り組みにも触れながら、お互いの思いやりを元に し、繋がりを密にした先にあるまちづくりの方向性とありたい未来の姿について語ります。



ヨコハマSDGsデザインセンター 信時 正人 氏

東京大学都市工学科卒。三菱商事株式会社、(財)2005年日本国際博覧会協会、政府出展事業 企画・催事室長、東京大学大学院特任教 授、横浜市都市経営局都市経営戦略担当理事、温暖化対策統括本部長、環境未来都市推進担当理事。横浜国立大学客員教授等歴任、 (株)エックス都市研究所理事、UDCSEA(横浜環境未来都市研究会)代表、東京大学まちづくり大学院非常勤講師他

総合学術高等研究院各センター・ユニットによる研究ピッチ

総合学術高等研究院には、以下に示す4つのセンターと3つの研究ユニットが配置されています。それぞれを引っ張るリーダーが 自らの言葉で、ありたい未来を語り、その実現に向けた戦略と既に動き出している具体的な取組みを紹介します。各リーダーの熱 いピッチを聞いて、ぜひ共に未来を創る仲間になってください。

ピッチ予定センター

リスク共生社会創造センター 台風科学技術研究センター 豊穣な社会研究センター 次世代ヘルステクノロジー研究センタ 澁谷 忠弘 センター長(教授) 筆保 弘徳 センター長(教授) 細田 暁 センター長(教授) 下野 誠通 センター長(准教授)

ピッチ予定研究ユニット

生物圏研究ユニット 革新と共創のための人工知能研究ユニット 共創革新ダイナミクス研究ユニット 松田 裕之 上席特別教授 白川 真一 ユニット長(准教授) 真鍋 誠司 ユニット長(教授)

懇親会(無料、ホール内隣接スペース)

ホール内隣接スペースにてシンポジウム終了後18時より行います。参加費無料でシンポジウム参加者はどなたでも参加できます。 ありたい私たちの未来を共に描き、創っていく仲間づくりの機会としてぜひご参加ください。



